⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

® 公開実用新案公報(U)

平1-153587

@Int. Cl. 4

識別記号 304

庁内整理番号

❸公開 平成1年(1989)10月23日

G 09 F 9/00

9/33

B-6422-5C 7335-5C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

図考案の名称 電光表示装置

> 昭63-51275

@出 昭63(1988)4月15日

長野県更埴市大字雨宮1825番地 エムケー精工株式会社商

睯 次

品開発研究所内

長野県更埴市大字雨宮1825番地 エムケー精工株式会社商 品開発研究所内

和

長野県更埴市大字雨宮1825番地 エムケー精工株式会社商

品開発研究所内

②出 願人 エムケー精工株式会社 長野県更埴市大村雨宮1825番地

1. 考案の名称

電光表示装置

2. 実用新案登録請求の範囲

表示板上にマトリックス状に配される複数の発 光素子と該発光素子を選択点灯し表示パターンを 形成する制御装置と、これら装置に送風し冷却を 行なう冷却手段とを備え、配列する発光素子の行 もしくは列方向のうち、前記冷却手段による冷却 空気の流れる方向に、かつ互いに隣接する発光素 子間に挿入される遮光板を備えたことを特徴とす る電光表示装置。

3. 考案の詳細な説明

1産業上の利用分野1

本考案は発光素子を用いた電光表示装置に係わり、特に複数の発光ダイオードをマトリックス状に配して、文字・数字・簡単な絵など所望のグラフィックバタンを表示することが可能な装置に関する。

【従米の技術】

電光表示装置は、不特定多数の人に情報を表示 し提供するという機能上屋外に設置される場合が 多く、従って周囲明るさおよび発光素子に対する 日光照射条件は時間帯により変化するものであり、 発光素子のまわりに遮光板を配設することで良好 な視認性を確保している。

例えば実開昭60-1176号に開示されるように遮 光板上のスリットを互いに嚙み合わせ、遮光板に 設けた爪で、側板と共にランプの頭部が突出する 取付け板に一体に装着する電光板用ルーパが知ら れている。

方情報表示中において、発光業子は発熱するものであり、従って過度の温を行ない発光を発光する。 の破壊を防ぐ目的で、送風を行ない発光を の破壊を防ぐ目ので、送風を行ないる。 のである。しかし、従来ではのでは がある。 しかし、従来のもするのでは がれるがれるがれるが、 をいれることになり、 をいれることになり、 をいれることに ないれることに ないれること ないれるいと ないれること ないれること ないれること ないれること ないれること ないれること ないれること ないれるいと ないれること ないれると ないれる ないれると ないれる ないれると ないれると ないれる ないれると ないれると ないれると ないれると ないれると ないれると ないれると ないれると ないれる ないれ

【考案の目的】

本考案は上記問題点に対処し成されたもので、 隣接する発光素子間に直接遮光板を挿入し、しか もそれは格子状にすることなく、行もしくは列の どちらか一方向のうち発光素子に対する送風効果 を高め、異常温度上昇することのない安全な電光 表示装置を提供することを目的としている。

【考案の実施例】

以下図面を基に本考案実施例について詳細に説明する。

じく本体1後部の4部分に収められ、前記クロスフローファンとは別に備えられるファンで放然を 行なう。

第2 図は表示板部分の機方向断面説明図である。 5 は基板 6 上に所定間隔をおいて配列されるL-E Dで、基板サポート11を介して本体に設けられる 取付けプラケット12に、LEDドライバーボード 13と共に適宜距離をおいて固定される。なお、面 者はコネクター14によって接続され、更にLED ドライバーボードは制御装置(図示しない)とつな がる。7は絶縁体で、かつ耐熱性を備える材質か ら成る遮光板で、第4図および第6図に示すよう に断面U状に切込みを入れ、パネ性を持たせてい る。そうすることで、隣接するLEDの隙間に遮 光板をはめ込む際、遮光板のガイド面7aがLED のフランジ5uに弾性力をもって当接し、溝部7bに LEDのフランジ5aが嵌合して遮光板を固定する 構造としている。これは第2図および第7図に示 すようにマトリックス状に配されるLEDの行方 向に対し、1段毎に設けられる。10はLEDおよ

び進光板と適宜間隔をおき、これらを密閉するように取り付けられる前面ガラスである。 8 は第 3 図にも示すように、基板 6 上に配されるしE D の列方向に対する隙間の任意の列において、進光板を間定シャフトである。 該間定シャフト 8 は、第 2 図および第 3 図に示すようにモール 9 にて係止され、各段進光板を固定して離脱を防止する。

次に第5図は本体1内の冷却空気の流れを示した横断面説明図である。16は本体1後部の3部分に収められるクロスフローファン、17は4部分に収められる電源ユニットで、19は制御装置される。クロスフローファン16より矢印方向に透風されるかりにこれらを冷却している。本体1の側面にあたってその向きを変える。として外腹との隙間を配列面の行方のに変えてなり面との隙間を配列面の行方のに変える。として外腹との隙間を配列面の行方のに変えてなりで変え、クロスフローファン16に吸い込まれる。また装置動作中設し



熱する簡所、つまり放然を必要とするところはし ED配列面であり、従ってしED配列面の遮光板 を行方向のみに設けることで、しEDを冷却空気 に接触させ易くすると共に冷却空気の流れを助け、 簡壁18の作用も加わり、本体内に冷却空気の環流 を形成する。

なお、本考案実施例では横表示タイプの電光表示装置について説明したが、これに限ることなく 梃表示タイプのものでも実施可能なことはもちろ んである。

| 考案の効果|

本考案は以上のように構成されるものであり、マトリックス状に配列する発光楽子の行もしくは列方向のうち、発光楽子の放然を行なう冷地変の流れる方向に、かつ互いに隣接する発光素子の流れる方向に、かつ互いに隣接する発光素子であるし、EDの冷却をその頭部のみでなく全体的に対応していることができ、従って異常温度と対によるし、EDの破壊を防止できる。

また、冷却空気の流れがスムーズになるので、

クロスフローファンの能力が小さいものでも効果的に冷却空気の選流を形成することができる。従って、遮光板を取り付けるのに特別な取付け部材を必要としないことと合わせて、コストダウンがはかれるものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案に係わる電光表示装置の斜視図。

第2図は同上における表示板部分の縦断面説明図。

第3図は同上の一部を示す正面説明図。

第4回は本考案実施例の要部説明図。

第5図は本考案に係わる電光表示装置内部の冷却空気の流れを示した説明図。

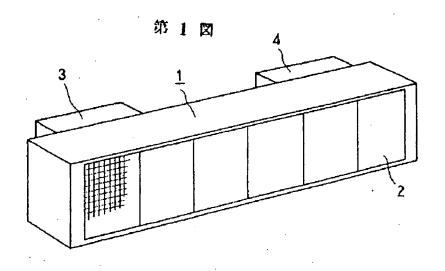
第6図は本考案実施例要部の斜視説明図。

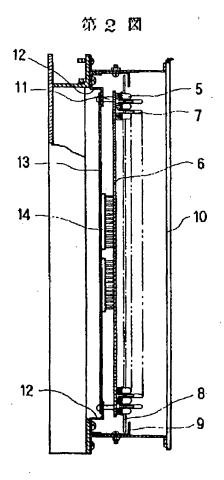
第7図は本考案実施例の表示板部分斜視説明図。

1 は本体、 2 は表示板、 5 は発光素子、 7 ほ遮 光板、 16 は冷却手段、 19 は制御装置。

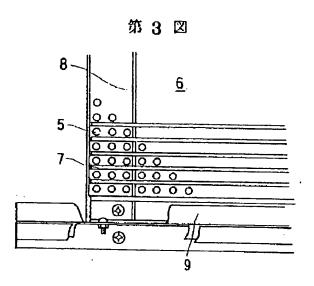
> 実 用 新 条 登 録 出 順 人 エ ム ケ ー 精 工 株 式 会社



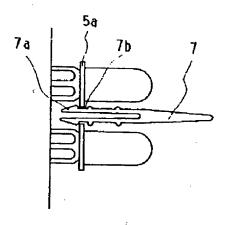




実用新東亞緑出面人 エムケー和工程式会社

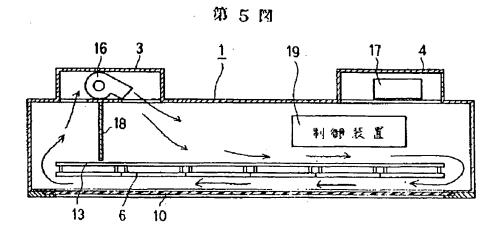


第 4 図

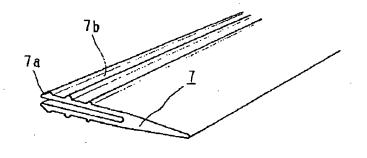


実用新案登録出題人

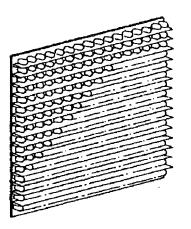




郊6図



3 7 N



実用折索登録出版人

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.